

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	須坂市福祉ボランティアセンター	所在地	大字須坂476番地1			
施設分類	社会福祉施設	所管課	福祉課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	65.41			
居住誘導区域	該当	防災関連施設	非該当			
設置根拠	須坂市福祉ボランティアセンター条例	設置の目的・経緯	福祉に関するボランティア活動を支援するため。（須坂市福祉ボランティアセンター条例）		交通アクセス	長野電鉄須坂駅から徒歩約13分
事業内容	福祉活動の拠点施設	貸付の有無	有			
管理運営の状況	指定管理	委託内容	(1)施設の管理及び運営に関すること (2) 施設及び設備の維持管理に関すること			
備考（その他特記事項）						



2 建物の状況

階数 （主たる建物）	地上	1	地下	-	建築面積		延床面積	65.41
構造 （主たる建物）	W造				建築年度 （主たる建物）	2001	築年数 （主たる建物）	24
取得価格	15,750,000				耐震化の状況		新耐震基準施設	
帳簿原価	15,750,000				バリアフリー対応		玄関スロープ・障がい者用トイレ	
減価償却累計額	15,214,500				省エネルギーの対応状況			
老朽化率	97%				施設の劣化状況			

3 施設コスト

費用		2022	2023	2024	3年間の平均値
	人件費				
	委託料				
	光熱水費	166	161	176	168
	維持補修費			38	
	減価償却費	725	423	0	383
	指定管理料	210	229	237	225
	その他	11	17	21	16
費用合計		1,112	830	472	805

収入	利用料等収入				#DIV/0!
	国庫補助金等収入				#DIV/0!
	その他				#DIV/0!
収入合計		0	0	0	0

収支	-1,112	-830	-472	-805
利用者一人当たりコスト	0.61	0.36	0.21	0.38

修繕履歴	金額		内容	2021年度 空調設備修繕
改修履歴	内容			
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	市内においてボランティア活動を行う団体又は個人	
開館時間	平日	午前9時～午後10時
	休日	午前9時～午後10時
休館日	12月29日～翌年1月3日	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	1,833	2,286	2,285	2,135	7%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用時間					
年間利用可能時間					
稼働率					

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	須坂市福祉ボランティアセンター
---------	-----------------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
合計		2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
利用者の多様性	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
			過去3か年平均が10%未満
合計		0	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	C	-1	75%以上100%未満
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
合計		3	

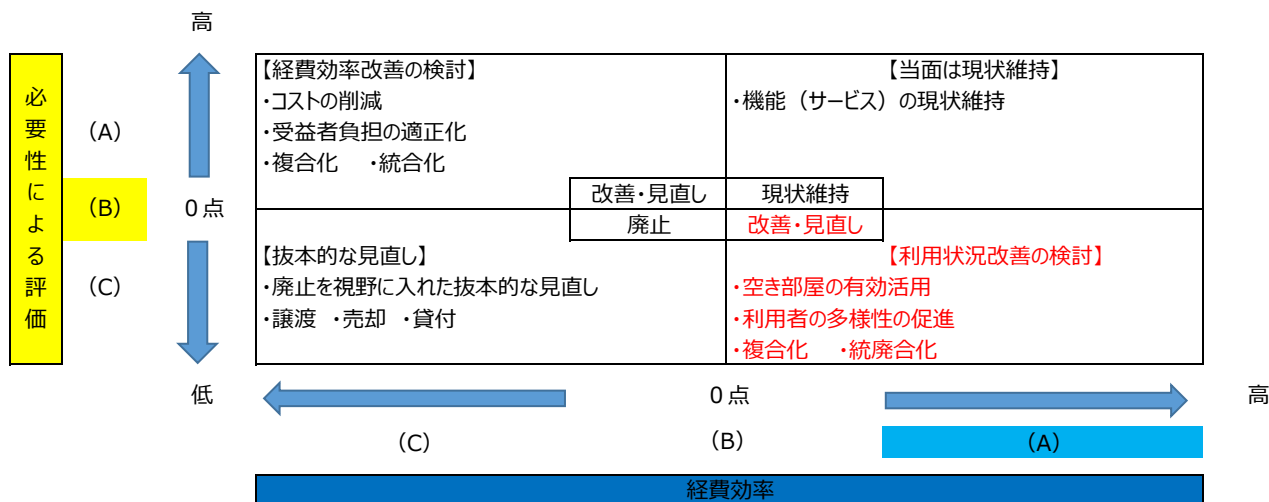
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	2
縦軸	必要性による評価	0
合計点数		2

【利用状況改善の検討】

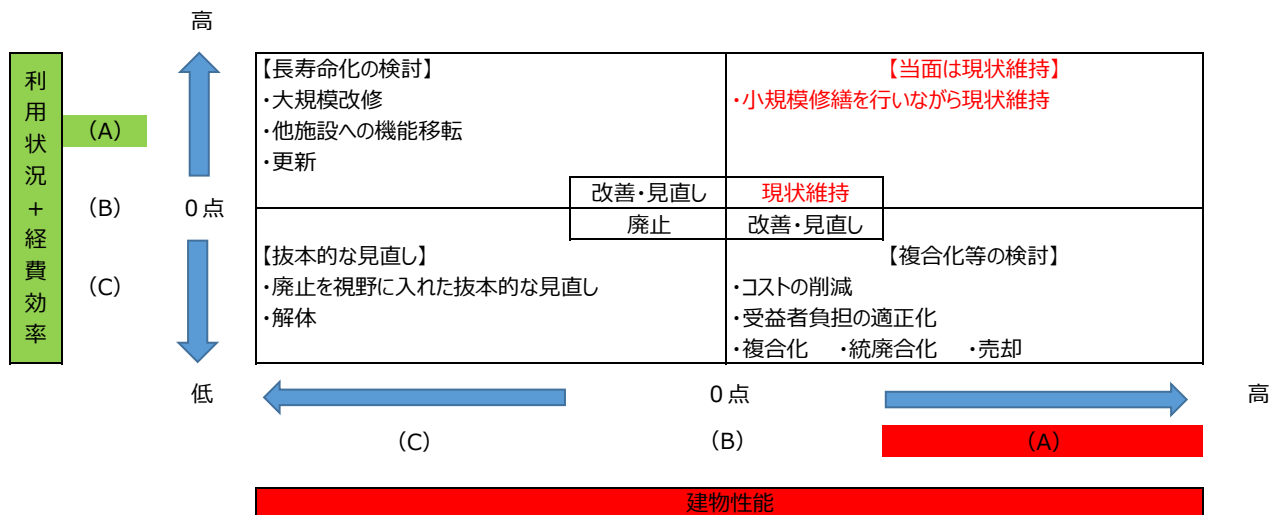


評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方角性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	3
縦軸	必要性和経費効率からの評価	2
合計点数		5

【当面は現状維持】



評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下